

去除瘤子的老爷爷



很久很久以前，某个地方住着两个老爷爷，他们一边脸上都长了一个很大的瘤子，两个人是邻居。有一天，其中一个老爷爷到山里工作，工作到夜里时，不知从什么地方传来热闹的歌声和鼓声。老爷爷感到十分奇怪，就顺着声音的方向去，躲在隐蔽处偷偷一看，这不是鬼怪们聚集在一起在举行宴会么。老爷爷觉得鬼怪非常可怕就藏了起来，但鬼怪们的歌声和鼓声实在太热闹了，老爷爷也渐渐变得快乐起来，最后跳起舞来了。

老爷爷加入到鬼怪的舞蹈圈里，鬼怪们非常惊讶，但看到老爷爷跳舞跳得很好都拍手叫好。天快亮时，鬼怪对老爷爷这样说道：“你跳舞跳得真好。今天晚上还有宴会，你再来跳”。于是不可思议地，鬼怪不留一丝伤痕地将老爷爷脸上的瘤子拿了下来，“这个瘤子等你今晚来了再还给你”说完后离去了。

没有了碍事的瘤子的老爷爷回到家中，隔壁的老爷爷看见了就过来问是如何将瘤子取走的。于是老爷爷将昨晚发生的事情说了，隔壁的老爷爷说道：“可惜只有你一个脸上的瘤子没有了。我代替你去参加那个宴会吧”，说着连夜出去了。

隔壁的老爷爷来到了鬼怪所在的地方。鬼怪们以为隔壁的老爷爷就是昨天的老爷爷，于是欢迎道：“我们正等你呢，快过来跳舞”。但是隔壁的老爷爷对鬼怪非常害怕浑身发抖起来。腰都直不起来，无论如何也不能好好地跳舞。“今天怎么跳得那么差！昨天的瘤子还你，你可以回家了！”鬼怪说着将瘤子粘在了老爷爷没有瘤子的那边脸颊上。贪婪的老爷爷就这样悲惨地脸上长了两个瘤子。

こぶ取り爺さん

昔々ある所に、片頬に大きなこぶが付いたお爺さんが2人、隣同士に住んでいました。ある時1人のお爺さんが山で仕事をしていると夜になり、どこからか賑やかな歌や太鼓が聞こえてきました。不思議に思っ音のする方に行き、物陰からそっと覗いてみると、鬼達が集まって宴を開いているではありませんか。お爺さんは鬼が恐ろしくて隠れていましたが、鬼達の歌や太鼓があまりにも賑やかで、だんだん楽しい気持ちになってきました。そしてしまいには踊り出してしまいました。

お爺さんが鬼の踊りの輪に加わってきたので、驚いた鬼達でしたが、お爺さんの踊りがとても上手いので拍手喝采。夜が明けそうになった時、鬼はお爺さんにこう言いました。「なんと踊りが上手いやつだ。今晚また宴で踊ってくれ」。そして鬼は不思議にも、お爺さんの頬から傷ひとつ残さずこぶをもぎ取ると「このこぶは今晚来たら返してやろう」と言って去って行きました。

邪魔なこぶが無くなったお爺さんが家に帰ってくると、それを見た隣のお爺さんがやってきて、どうやってこぶを取ったかと尋ねました。そこでお爺さんが昨晚の出来事を話すと「お前だけこぶが無くなるのはねたましい。わしがお前の代わりにその宴に行こう」と言い、夜に出掛けて行きました。

隣のお爺さんも鬼の所に到着しました。鬼達は隣のお爺さんを昨晚のお爺さんと思い込み「待っていたぞ。さあ踊ってくれ」と歓迎しました。ところが隣のお爺さんは鬼が恐ろしくて恐ろしくて震えてしまいました。腰も抜けそうになり、とても上手くなど踊れません。鬼は「今日はなんて下手な踊りだ！ 昨日のこぶは返すからもう帰れ！」と言うと、お爺さんのこぶの無い方の頬にこぶをくっ付けました。欲張った隣のお爺さんは、こうして哀れにもこぶが2つになってしまいましたとき。